



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 1月号 (472号)

令和3年1月28日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

意志と意欲がすべてを決する

校長 佐藤 光

毎年この時期になると「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉をよく耳にします。1月から3月までは年度末、また新たな年度始めに向けて1年間のまとめや準備を行うことがとても多くなり、月日が足早に過ぎ去ってしまうことを例えた言葉です。1年の始まりの4分の1がスピード感をもって過ぎ去ることから、毎年1年がとても短く感じられるのかも知れません。だからこそ地にしっかりと足を付け、ただ時に流されることなく、一日一日に意味をもたせていくことが大切になります。

さて、2学期終業式と今学期の始業式の講話は「強い意志」というテーマで標題の言葉を繰り返し話をさせてもらいました。他人には厳しく、自分には甘い。自分の弱さを指摘されても、素直に聞き入れられない。ついつい楽な方を選択してしまう。そんな時はないでしょうか。弱い自分は、すぐ気持ちが緩んだり、妥協したり、サボったりと楽な方を選択しがちです。「強い意志」を持ち続けるには何が必要でしょうか。

佐々木小次郎との巖流島の戦いで有名な剣豪、宮本武蔵は次のように言いました。

「〇〇の心の中の敵に勝てないときは、〇〇の心にもう一人の〇〇を育てよ」

〇〇に入る言葉は何でしょうか。答えは「自分」です。もう一人の自分を育て、自分自身を監視させよということです。一番しんどいとき、すぐに妥協しそうなとき自分の心に語りかけてみてください。自分の心が最大の対戦相手、最強の敵とすることはありませんか。

夢や目標を達成するためには、さまざまな困難を乗り越えなければなりません。そんなとき自分の心の中に、自分を律するもう一人の自分を育てましょう。自律した人間が自分の夢や目標に近づき、達成することができるのです。

新年を迎えるという大きな節目に、みなさんは新たな抱負や決意を抱いたのではないのでしょうか。どうでしょう、その目標に向けて、歩き出していますか。たとえば、まだ課題や宿題が終わっていないのに、ついついゲームをしてしまう。スマホを見てしまう。それを親に指摘されるとイラッとしてしまう。そんなことはありませんか。

特に3年生は、15年間生きてきた人生最大の壁を乗り越える時期になりますが、夢や目標を達成するためには、試練が付き物です。そんなとき、この言葉のように自分の心の中に自分を律するもう一人の自分を育てましょう。そういう自律した人間が自分の夢や目標に近づくことができ、達成することができるのです。

まもなく「節分」です。節分は季節の変わり目（立春、立夏、立秋、立冬）の前日を指すので年に4回ありましたが、今は2月の節分しか残っていない感があります。節分では「鬼は外！福は内！」と言いながら豆をまきますが、2月の節分は疫病を祓うための伝統行事でした。昔から疫病の多くは外国からもたらされたようですが、今回の新型コロナウイルスにはまだ「鬼は外」とはいかないようです。また、この鬼には色の違う5種類の鬼がいることを知りました。「赤鬼」は食欲、欲望、渴望の強い鬼、「青鬼」は憎しみや怒りを抱えた鬼、「緑鬼」は眠気や倦怠、不健康な鬼、「黒鬼」は疑いの心をもった愚痴を言う鬼、「黄鬼（白鬼）」は、浮ついた心や甘え、執着心の強い鬼のようです。

鬼と聞くと、外界にいる怖くて恐ろしい存在のように思っていたのですが、実はすべて人間の心の中にある弱い（マイナスの）気持ちだと言えます。私も今年の夏までは健康管理上トレーニングに努めていたのですが、怠けた途端に数値結果に跳ね返ってきました。

人は弱い存在です。とかく他人には厳しく、自分には甘くなるのがよくあります。誘惑に負けず「もう一人の健全な自分」を大切に育て上げ、これからも自分自身を大きく成長させてください。「意志と意欲がすべてを決する」のですから。

学校アンケートの結果

今年度も、1学期・2学期と生徒・保護者の皆様から学校アンケートにご協力いただき、あ

りがとうございました。アンケート結果をもとに教職員で検討し、来年度の教育活動に生かしていきたいと思えます。

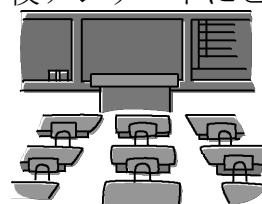
真野中学校では、「豊かな人間をめざし、たくましく生きる生徒」を教育目標に、「自分が好き、仲間、学校が好き」を学校経営スローガンとし、教育活動に取り組んでまいりました。

重点目標に

○ 広い視野をもち、自ら進んで学習に取り組む

○ 心身ともにたくましく、ねばり強くやりぬく

を掲げ、全職員の共通理解のもと、知恵と力を出し合い、生徒が主体的に取り組む学校行事の実現や生き生きとした日常活動を展開することにより、特色ある学校づくりを目指しています。



目指す4つの力

- (1) 確かな学力
- (2) 豊かな人間性
- (3) 自ら考え、主体的に判断し行動する力
- (4) たくましさ・体力

1 生徒アンケート

(1) 学校生活について

学校生活について		はい	いいえ
1 思いやりの気持ちをもって、誰にでも分け隔てなく接していますか。	1学期	90.9	10.1
	2学期	92.5	7.5
2 協力し合い、助け合いながら活動していますか。	1学期	94.6	5.4
	2学期	95.4	4.6
3 学校生活は「充実していて楽しい」と感じるものでしたか。	1学期	91.9	8.1
	2学期	93.5	6.5
4 他の人に不快感を与えないよう、自分の言動に注意しましたか。	1学期	90.9	9.1
	2学期	86.2	13.8
5 嫌がらせやいじめを受けたことがありますか。	1学期	0.9	99.1
	2学期	0.9	99.1

友達と協力し、助け合って学校生活を送る生徒がたくさん見受けられます。友達のよいところを見つけ、互いに協力し合い、助け合って生活している様子がうかがえます。これからも、生徒一人一人が充実した学校生活を送れるよう、より良い人間関係づくりの指導を進めていきたいと思えます。

(2) 学習について

学習について		はい	おおむね	あまり	いいえ
1 学校や学級のきまりを守って生活しましたか。	1学期	53.3	43.9	2.8	0.0
	2学期	62.1	34.0	2.9	1.0
2 生徒会活動や学級活動などすすんで仲間と協力して取り組みましたか。	1学期	54.1	38.7	4.5	2.7
	2学期	61.9	33.3	4.8	0.0
3 総合郷土では、郷土の伝統文化を積極的に学びましたか。	1学期	53.1	42.3	4.5	0.0
	2学期	55.2	39.0	4.8	1.0
4 毎日の目標の家庭学習時間（1年70分、2年80分、3年90分）以上取り組みましたか。	1学期	19.1	40.0	31.8	9.1
	2学期	24.8	33.3	32.4	9.5
5 家庭で自主学習を継続して行っていますか。	1学期	30.9	41.8	18.2	9.1
	2学期	33.0	30.2	26.4	10.4

90%以上の生徒が総合的な学習の時間の学習に前向きに取り組んでいます。伝統芸能・伝統工芸を中心に佐渡の良さを学ぶ「総合郷土」の学習は、真野中学校の特色ある学校づくりの大きな柱の一つです。

目標の家庭学習時間をほぼ達成していると回答する生徒は約6割となります。「はい」ときちんとして定着している生徒数が増加している反面、できていない生徒も増えて二極化してきています。日々のデイリーライフ等の指導にも力を入れながら、励ましていきたいと考えています。また、メディア時間が多い生徒には、計画的に時間を使ってほしいと思います。『意志と意欲がすべてを決する』校長先生の始業式の言葉です。学習で大きな意味をもつのが「勉強する理由」です。理由は人それぞれですが、「人から言われてやるのではなく、自分の意思でやる」という気持ちになることです。ご家庭でも話題にしていただき、自分なりの「勉強する理由」をしっかりと持ち、「自分から勉強する生徒」になってほしいと思います。

(2) メディア時間について

数値的に見て、1年生のメディア時間（テレビ・ゲーム・スマホ等）の時間が多いです。1学期の3時間以上の数値が多かったため、2学期は4時間以上の選択肢を増やしてのアンケートでしたが、予想をはるかに超える結果となり、心配な状況です。ご家庭でも話題にしていただきたいと思います。

メディア時間について		1年	2年	3年	全校
1 ほとんどしない	1学期	0.0	0.0	8.1	2.7
	2学期	0.0	0.0	2.6	0.9
2 30分以内	1学期	5.7	0.0	5.4	3.6
	2学期	3.3	0.0	2.6	1.9
3 1時間以内	1学期	2.8	12.5	5.4	7.2
	2学期	6.7	2.6	5.1	4.6
4 1時間30分以内	1学期	8.6	15.0	13.5	12.5
	2学期	3.3	15.4	10.2	10.2
5 2時間以内	1学期	14.3	10.0	13.5	12.5
	2学期	0.0	10.3	10.2	7.4
6 2時間30分以内	1学期	17.2	32.5	16.2	22.2
	2学期	16.7	20.5	12.8	16.7
7 3時間以内	1学期	25.7	7.5	21.7	17.9
	2学期	23.3	20.5	23.1	22.2
8 3時間以上	1学期	25.7	22.5	16.2	21.4
	2学期	26.7	25.6	25.7	25.9
(4時間以上)	2学期	20.0	5.1	7.7	10.2

2 保護者アンケートより

学校の方針や姿勢・対応について		そう思う	おおむね	あまり	思わない
1 一人一人の個を大切にされた教育に取り組んでいると思いますか。	1学期	34.5	62.1	3.4	0.0
	2学期	31.0	65.5	3.6	0.0
2 保護者に対して、誠意をもって対応したり、相談に応じたりしていると思いますか。	1学期	38.4	60.5	1.2	0.0
	2学期	36.9	58.3	3.6	1.2
3 学力向上に向けて積極的に取り組んでいると思いますか。	1学期	36.5	57.6	5.9	0.0
	2学期	30.9	58.0	9.9	1.2
4 いじめや暴力、問題行動のない学校をつくるために努力していると思いますか。	1学期	35.6	60.9	3.4	0.0
	2学期	34.1	57.3	7.3	1.2
5 学校は、地域や保護者の意見を取り入れ、反映させていると思いますか。	1学期	33.3	65.5	1.1	0.0
	2学期	25.3	65.1	9.6	0.0

* 数値的には2学期はやや下がったように思いますが、保護者の皆様からは高く評価していただいていると考えています。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。また、何か不明な点等がありましたら、お気軽にお声がけください。

【自由記述】

(1学期)

- 先生方にお会いするのは何度かなので、学校の様子を感じきれませんが、丁寧に対応していただいていると感じています。さくら連絡網は便利です。可能であれば、データでいただき、紙での配付物が少なくなっていくと個人的にはありがたいと感じています。
- おかげ様で、子どもは「学校が楽しい」と言って、毎日充実しているようです。今

後ともご指導よろしくお願ひします。

- ・ いつもお世話になっていゑます。コロナ禍で、ようやく学校生活にリズムが出てきて、部活動にも精力的に取り組み、とても楽しそうに毎日登校しており、安心してゑいます。今後とも引き続きよろしくお願ひ致しゑます。

* 2学期の調査は、さくら連絡網のアンケート機能を利用してゑました。いかがだつたでしゑうか。自由記述がなく、結果的に回答数が減つてしまひました。校内で再度検討したいと考ゑてゑいます。

オンライン交流会

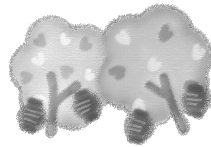
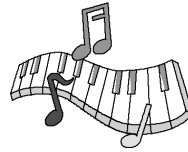
新潟県リコーダーコンテスト

【本年度は録画審査】

二重奏 銀賞 四重奏 銀賞
合奏 銀賞

1月15日(金)に、リコーダー部は社会福祉協議会畑野支所さんの協力を得て、「グループホームまの」の利用者さんとオンライン交流会を実施しましゑました。昨年は実際に訪問しての交流会でしゑましたが、今年はコロナ禍の影響でZoomを使ってリモートでリコーダー演奏披露やミニレクリエーションを行ひました。それでも利用者さんには、喜んでいただけたようです。

来年こそは、またお邪魔して楽しい交流会ができたらいいですね。



これからの予定

2月の予定		3月の予定	
1日(月)		2日(火)	予行練習
2日(火)	生徒総会	3日(水)	同窓会入会式
3日(水)		4日(木)	公立一般入試1日目
4日(木)	ノーメディアウィーク	5日(金)	入試2日目(一部の高校実施)
5日(金)		8日(月)	卒業証書授与式
6日(土)		12日(金)	公立一般合格発表
7日(日)		17日(水)	拡大評議員会
8日(月)	生徒朝会	18日(木)	公立二次出願
9日(火)		19日(金)	専門委員会
10日(水)	期末テスト①	20日(土)	春分の日
11日(木)	建国記念の日	22日(月)	公立二次検査
12日(金)	期末テスト②、太鼓体験・鼓童公演	23日(火)	公立二次合格発表
13日(土)		24日(水)	終業式
14日(日)		25日(木)	離任式
15日(月)	全校朝会、学校運営協議会		春休み
16日(火)	公立一般出願(～18日)	*コロナウイルスの感染状況により変更もあり得ます。ご理解をお願いします。	
17日(水)		令和3年度 4月の予定	
18日(木)		6日(火)	着任式、始業式、入学式
19日(金)	三送会	7日(水)	生活・学習オリエンテーション
20日(土)		8日(木)	生徒会入会式
21日(日)	真野地区芸能祭	19日(月)	専門委員会
22日(月)		21日(水)	3年修学旅行(～23日)
23日(火)	天皇誕生日	28日(水)	オープンスクール、PTA総会
24日(水)	拡大評議、公立一般志願変更(～26日)	29日(木)	昭和の日
25日(木)	専門委員会		
26日(金)	1年スキー授業		
27日(土)			
28日(日)			
部活動 17:00 終了 17:10 完全退校			

*卒業
おめでとう*